

MIYAJI

MIYAJI ENGINEERING CO.,LTD.



宮地エンジニアリンググループ

宮地エンジニアリング 株式会社

ごあいさつ

平成23年3月に株式会社宮地鐵工所と宮地建設工業株式会社の合併により誕生した当社は、創業以来今日に至るまで厳しい時代の変遷と幾多の苦難を克服し、「社会インフラの建設、維持補修の事業を通じ、災害に強く安全で住み良い社会造りに貢献する」という理念を常に追求しながら、社会やお客様の満足度の向上、信頼の獲得に努めてまいりました。おかげさまで「高速道路橋」「鉄道橋」「長大橋」「高層ビル」「高層タワー」「大空間構造物」など我が国を代表する鋼構造物の建設工事に数多く参画し「豊かな実績と確かな技術」を築き上げることができました。これは、ひとえに皆様の長年にわたるご愛顧とご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今後は、主力事業である新設橋梁事業、鉄構事業の更なる強化を図るとともに、高い成長が期待できる既設橋梁の維持補修・長寿命化を中心とした保全事業、FRP事業、土木関連事業、海外事業などの分野に経営資源を積極的に投入し、更なる経営基盤の強化を図り総合エンジニアリング企業として競争力を高めるとともに、経営の効率化を進め一層の企業価値向上を目指してまいります。

今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

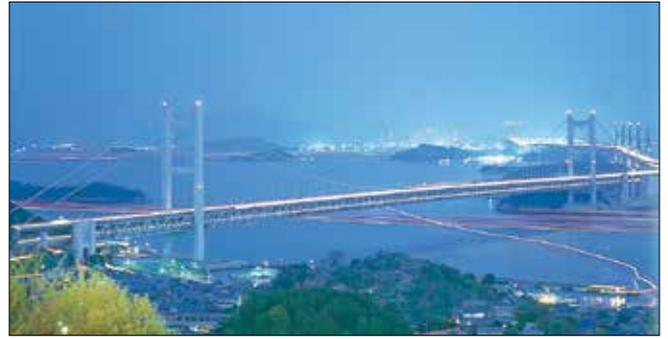


明日を架ける 豊かな実績と確かな技術





関門橋（日本道路公団）昭和 48 年（1973 年）山口県～福岡県



下津井瀬戸大橋（本州四国連絡橋公団）昭和 63 年（1988 年）岡山県～香川県



櫃石島橋（本州四国連絡橋公団）昭和 63 年（1988 年）香川県



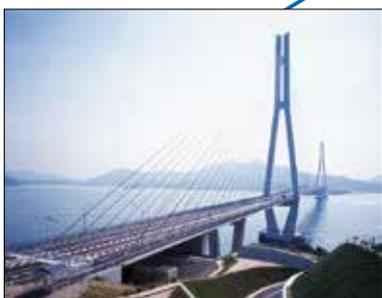
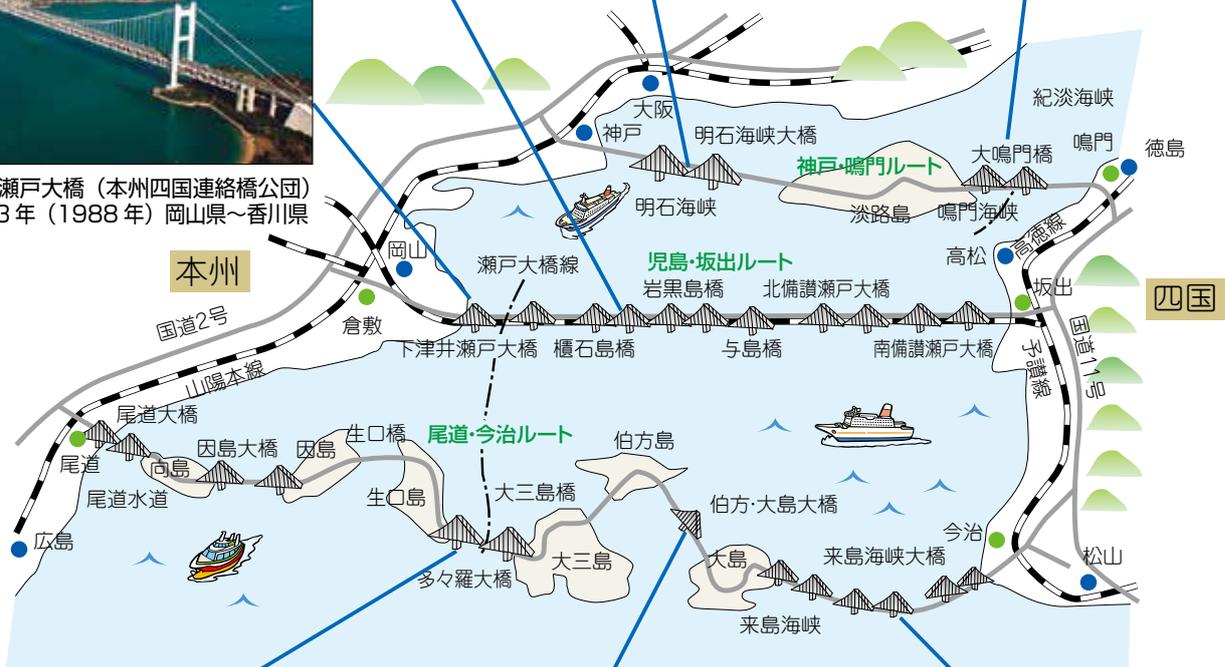
明石海峡大橋（本州四国連絡橋公団）平成 10 年（1998 年）兵庫県



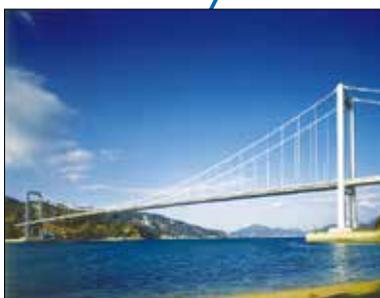
大鳴門橋（本州四国連絡橋公団）昭和 60 年（1985 年）兵庫県～徳島県



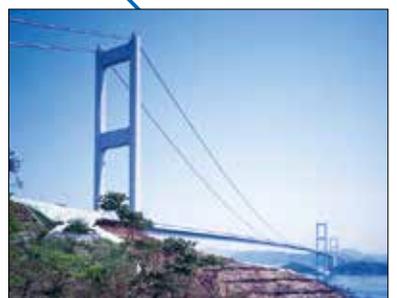
下津井瀬戸大橋（本州四国連絡橋公団）昭和 63 年（1988 年）岡山県～香川県



多々羅大橋（本州四国連絡橋公団）平成 11 年（1999 年）広島県～愛媛県



伯方・大島大橋（本州四国連絡橋公団）昭和 63 年（1988 年）愛媛県



来島海峡大橋（本州四国連絡橋公団）平成 11 年（1999 年）愛媛県

因島大橋、南備讃瀬戸大橋のケーブル、番の州高架橋工事も施工しました。

長大橋の架設



大鳴門橋（本州四国連絡橋公団）
昭和 60 年（1985 年）兵庫県～徳島県



伯方・大島大橋（本州四国連絡橋公団）
昭和 63 年（1988 年）愛媛県



櫃石島橋（本州四国連絡橋公団）
昭和 63 年（1988 年）香川県



下津井瀬戸大橋（本州四国連絡橋公団）
昭和 63 年（1988 年）岡山県～香川県



関西空港連絡橋（関西国際空港株）
平成 2 年（1990 年）大阪府



鶴見つばさ橋（首都高速道路公団）
平成 7 年（1995 年）神奈川県



白鳥大橋（北海道）
平成 8 年（1996 年）北海道



名港中央大橋（日本道路公団）
平成 9 年（1997 年）愛知県



明石海峡大橋（本州四国連絡橋公団）
平成 10 年（1998 年）兵庫県



来島海峡大橋（本州四国連絡橋公団）
平成 11 年（1999 年）愛媛県



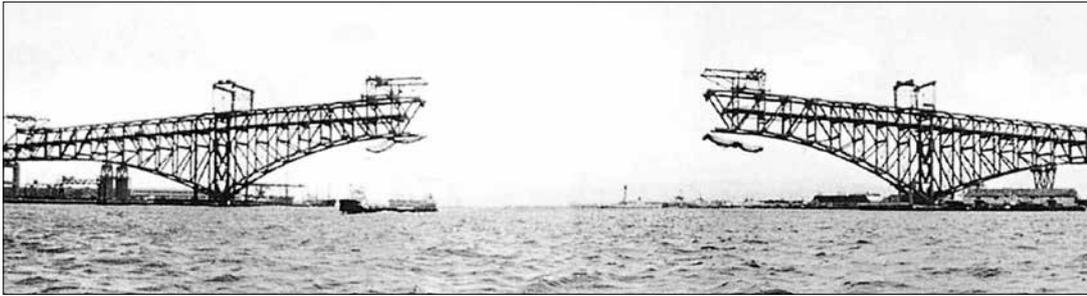
多々羅大橋（本州四国連絡橋公団）
平成 11 年（1999 年）広島県～愛媛県



豊島大橋（広島県道路公社）
平成 20 年（2008 年）広島県



東京ゲートブリッジ（国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所）平成 24 年（2012 年）東京都



トラベラークレーン
張出し工法



南港連絡橋（港大橋）（阪神高速道路公団）昭和 49 年（1974 年）大阪府



レインボーブリッジ（台場海上部）（東京都）
平成 4 年（1992 年）東京都



フローティングクレーンによる大ブロッカー括工法



東神戸大橋（阪神高速道路公団）平成 5 年（1993 年）兵庫県



トラベラークレーン張出し工法



橋柱部のFCによる建起こし

東京湾アクアライン（東京湾横断道路株）平成7年（1995年）千葉県



豊田大橋（豊田市）平成8年（1996年）愛知県



クレーンベント工法



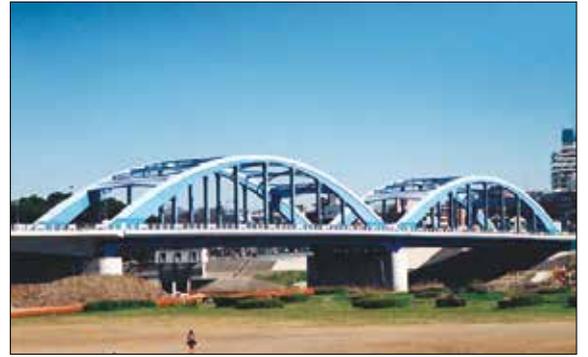
札幌清柳大橋（北海道）平成12年（2000年）北海道



クレーンベント工法併用トラバークレーン張出し工法



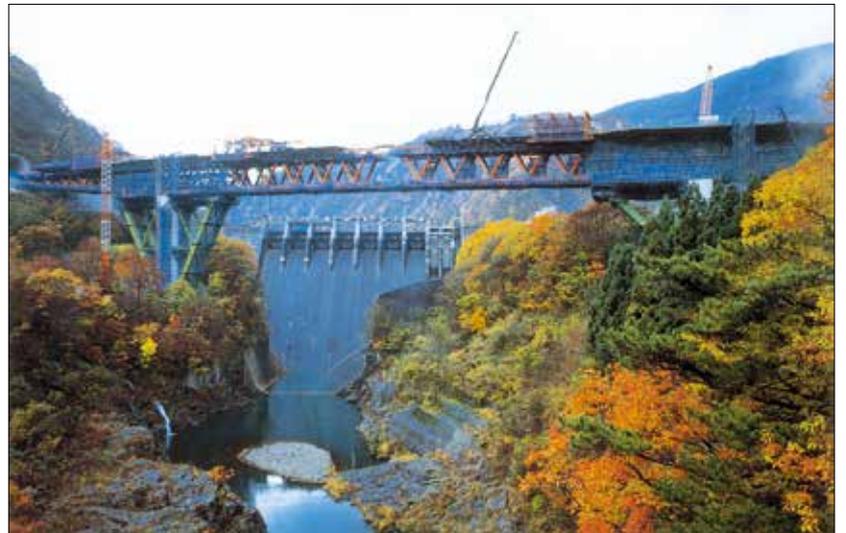
大規模栈橋によるクレーンベント工法



丸子橋（東京都）平成 12 年（2000 年）東京都



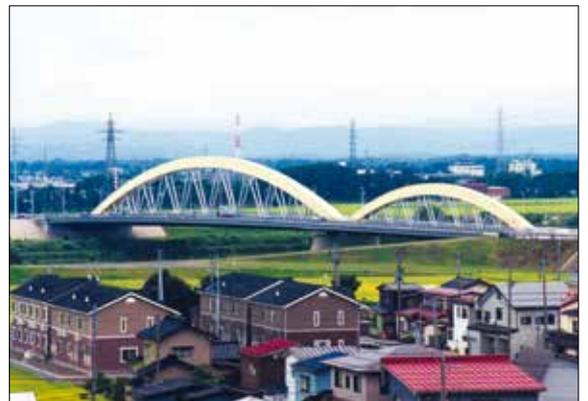
椿原橋（日本道路公団）平成 14 年（2002 年）岐阜県



斜ベント併用トラベラークレーン張出し工法



クレーンベント自走台車併用多軸式特殊台車大ブロック工法



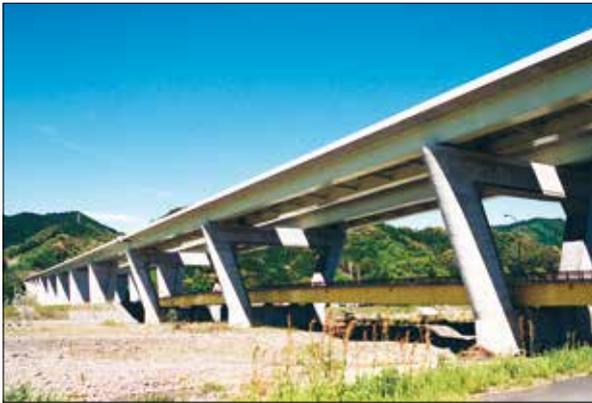
謙信公大橋（新潟県）平成 14 年（2002 年）新潟県



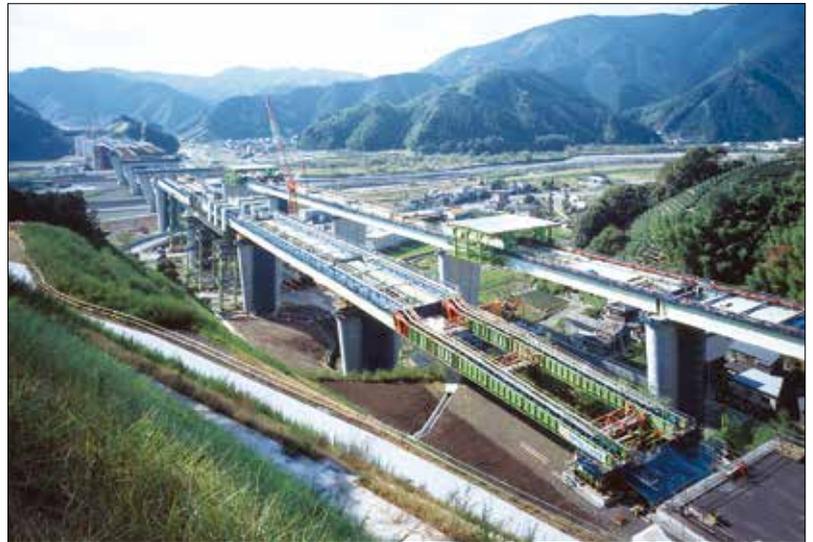
クレーンベント栈橋工法



桂川橋（日本道路公団）平成 15 年（2003 年）京都府



藁科川橋（日本道路公団）平成 15 年（2003 年）静岡県



クレーンベント工法併用手延式送り出し工法



たっぷ大橋（北海道）平成 15 年（2003 年）北海道



椎津新田大橋（市原市役所）平成 15 年（2003 年）千葉県



自走台車併用多軸式特殊台車送り出し工法



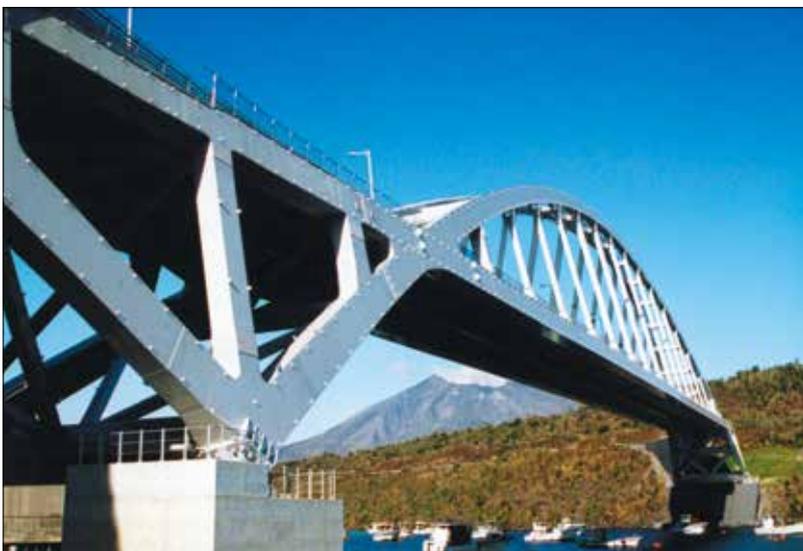
板橋相生陸橋（東京都）平成 17 年（2005 年）東京都



鋼結構造



新四万十川橋（国土交通省 四国地方整備局）平成 18 年（2006 年）高知県



牛根大橋（国土交通省 九州地方整備局）平成 19 年（2007 年）鹿児島県



フローティングクレーンによる大ブロッケー括工法



竹田第3工区 (阪神高速道路株)
平成18年 (2006年) 京都府



OE33工区 (首都高速道路株)
平成18年 (2006年) 埼玉県



自走台車併用多軸式特殊台車工法



大槻上部工 (国土交通省 東北地方整備局)
平成18年 (2006年) 福島県



送り出し工法



有松高架橋 (国土交通省 中部地方整備局)
平成19年 (2007年) 愛知県



自走台車併用多軸式特殊台車工法



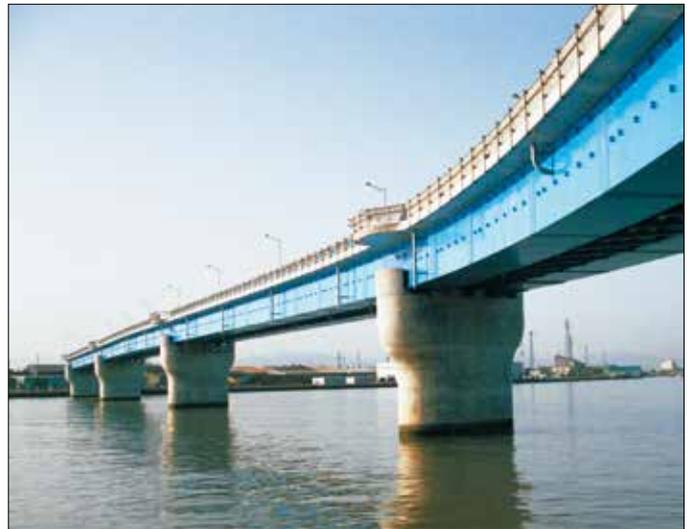
片江高架橋 (福岡北九州高速道路公社)
平成 19 年 (2007 年) 福岡県



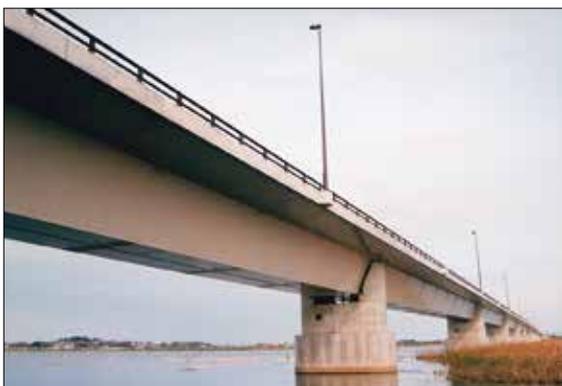
八熊工区 (名古屋高速道路公社)
平成 20 年 (2008 年) 愛知県



越前くりや大橋 (福井県)
平成 20 年 (2008 年) 福井県



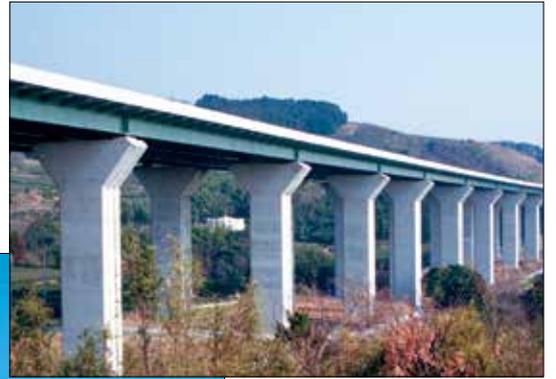
伏木万葉大橋 (富山県)
平成 20 年 (2008 年) 富山県



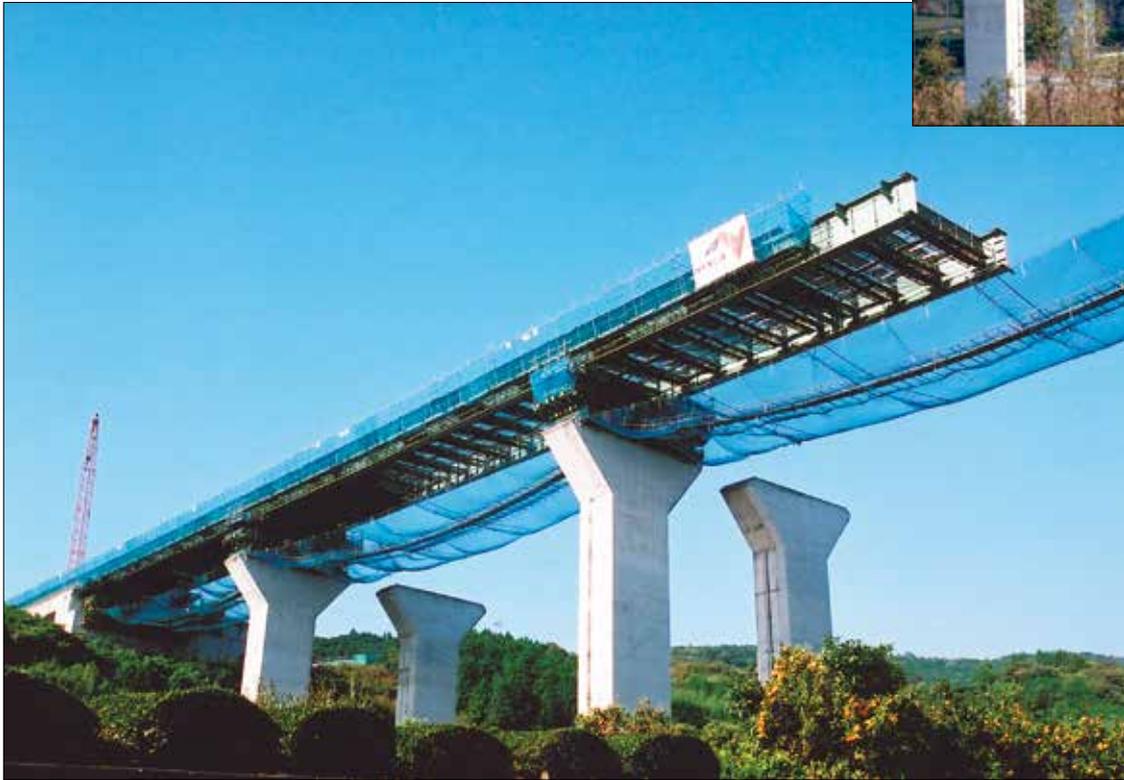
ござれや阿賀橋 (国土交通省 北陸地方整備局) (松浜上流橋)
平成 20 年 (2008 年) 新潟県



ポンツーン工法



須津川橋（中日本高速道路株）
平成 20 年（2008 年）静岡県



送り出し工法



裏高尾橋（中日本高速道路株）
平成 22 年（2010 年）東京都



クレーンベント工法

施工前



施工後



旋回工法

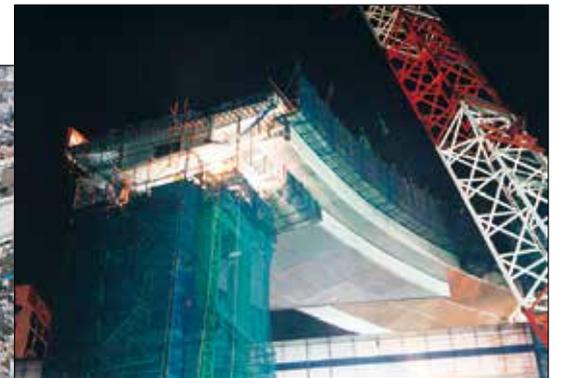


近畿自動車道 門真ジャンクション鋼上部工 (西日本高速道路株)
平成 22 年 (2010 年) 大阪府

クレーンベント工法



大橋ジャンクション (首都高速道路株)
平成 22 年 (2010 年) 東京都 (写真提供・首都高速道路株式会社)



クレーンベント工法



宮山高架橋(1) (国土交通省 関東地方整備局)
平成 22 年 (2010 年) 神奈川県



宮山高架橋(2) (国土交通省 関東地方整備局)
平成 22 年 (2010 年) 神奈川県



町田立体 (国土交通省 関東地方整備局)
平成 23 年 (2011 年) 東京都



クレーンベント横取り工法+相吊り工法



羽田誘導路橋 (国土交通省 関東地方整備局)
平成 23 年 (2011 年) 東京都



クレーン一括工法

■東京ゲートブリッジ（国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所）東京都



中央径間架設 平成 23 年（2011 年）2 月 27 日 鋼重 1,600t



完成

■伊良部大橋（沖縄県）施工中 沖縄県



中央径間架設 平成 25 年（2013 年）4 月 16 日



写真提供：シノマ沖縄



地組立（千葉工場）



浜出し（千葉工場）



第5保津川橋りょう（日本国有鉄道）昭和61年（1986年）京都府

ケーブルクレーン斜吊り工法



箕輪架道橋（東海旅客鉄道株）
昭和62年（1987年）愛知県

活線横取り工法



早苗Bi（東日本旅客鉄道株）
平成7年（1995年）長野県

手延式送り出し工法



秋田新幹線（東日本旅客鉄道株）
平成8年（1996年）秋田県

エレクションノーズ台車
による吊込み工法



西浦和跨線橋（東日本旅客鉄道株）
平成9年（1997年）埼玉県

手延式送り出し工法



旭橋（東日本旅客鉄道株）
平成 10 年（1998 年）岩手県



手延式送り出し工法



当社研究所で行われたアーチリブ
（パイプ）の現場溶接施工試験

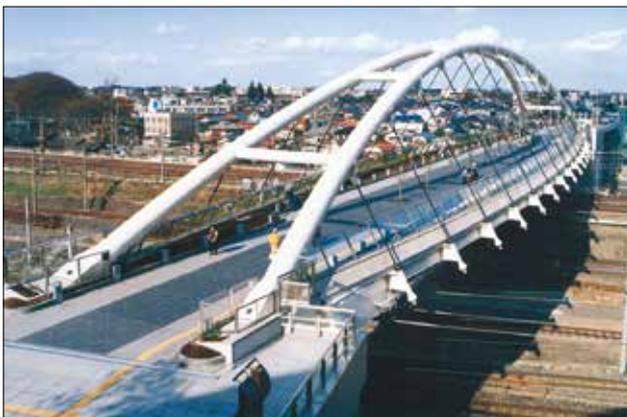


大宮ほこすぎ橋（東日本旅客鉄道株）
平成 12 年（2000 年）埼玉県

手延式送り出し工法



垂鉛・アルミ溶射（補剛桁の添接部）



大宮ほこすぎ橋周辺施工（さいたまスーパーアリーナ・
NTT ドコモ埼玉ビル鉄塔・さいたま新都心駅自由通路）



大明神川橋（国土交通省 四国地方整備局 跨線部架設は四国旅客鉄道㈱）平成 12 年（2000 年）愛媛県



第 5 北上川橋りょう（日本鉄道建設公団）平成 13 年（2001 年）岩手県



古島軌道桁（ゆいレール）（沖縄県）平成 12 年（2000 年）沖縄県



石狩川橋りょう（北海道旅客鉄道㈱）平成 13 年（2001 年）北海道



安里軌道桁（ゆいレール）（上）
安里高架橋（下）（沖縄県）平成 14 年（2002 年）沖縄県



新平磯跨線橋（北海道開発庁）平成 15 年（2003 年）北海道



えんぶりっち (八戸跨線橋) (東日本旅客鉄道株)
平成 15 年 (2003 年) 青森県



手延式送り出し工法



つくばエクスプレス荒川橋りょう (日本鉄道建設公団)
平成 15 年 (2003 年) 東京都

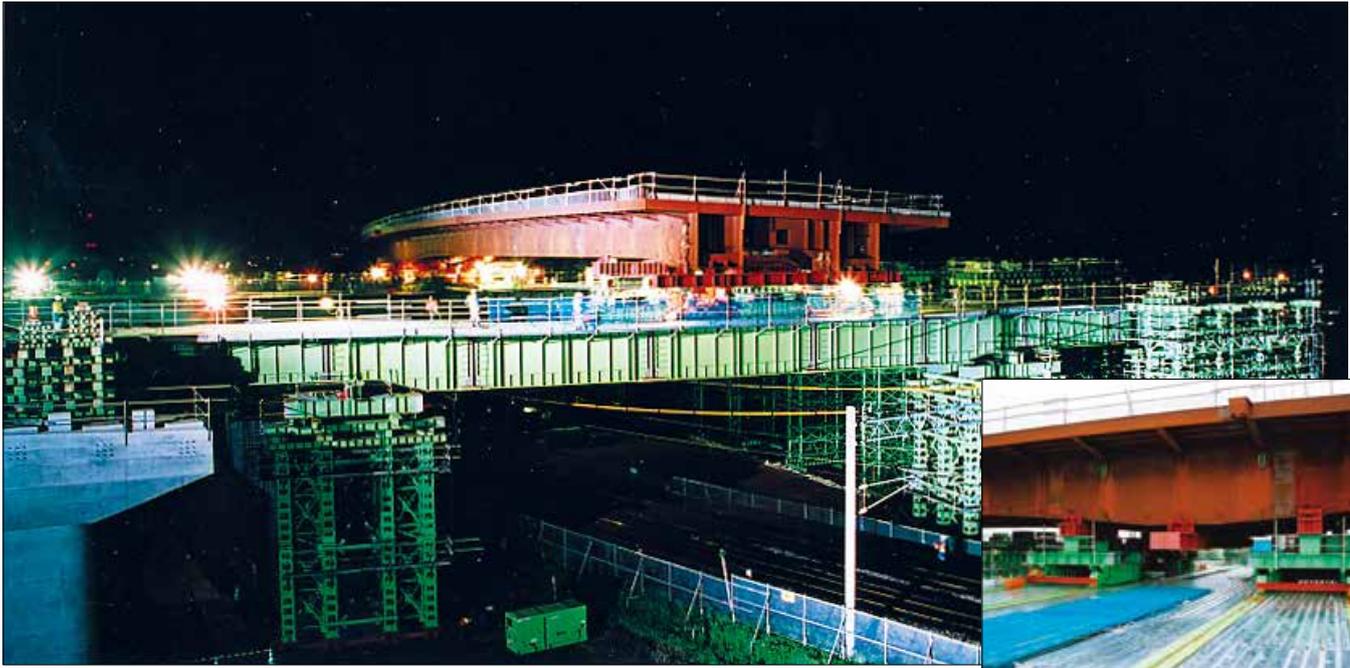


つくばエクスプレス隅田川橋りょう (東日本旅客鉄道株)
平成 16 年 (2004 年) 東京都



共栄跨線橋 (本線) (東海旅客鉄道株) 平成 15 年 (2003 年) 愛知県

送り出し工法



豊幌跨線橋（北海道旅客鉄道株）平成 18 年（2008 年）北海道



大ブロック横取り工法



架設桁による縦取り工法



新権現橋梁（西日本旅客鉄道株）平成 21 年（2009 年）兵庫県



広川橋りょう（（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構）平成 21 年（2009 年）福岡県



布川 Bi（（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構）平成 22 年（2010 年）新潟県



印旛捷水路トラス ((独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構)
平成 22 年 (2010 年) 千葉県



トラベラークレーン張出し工法



身延線富士高架橋 (東海旅客鉄道株)
平成 22 年 (2010 年) 静岡県



手延式送り出し工法



第 4 千曲川橋りょう ((独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構) 平成 24 年 (2012 年) 長野県



椿町 B0 (東海旅客鉄道株) 平成 23 年 (2011 年) 愛知県

斜吊り式送り出し工法



斜吊り設備



多径間同時ジャッキアップ工法



稲城長沼駅付近高架橋 (東日本旅客鉄道株)
平成 22 年 (2010 年) 東京都

長年の国内プロジェクトで築き上げた橋梁・鋼構造物に関する高度な技術と豊富な実績を生かし、ODA 案件を中心に海外事業に取り組んでおります。



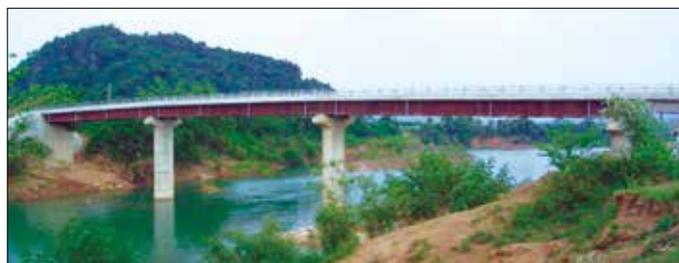
アンブラヤン橋 (フィリピン政府公共事業道路省)
平成 22 年 (2010 年) フィリピン



キリノ橋 (フィリピン政府公共事業道路省)
平成 21 年 (2009 年) フィリピン



サラット橋 (フィリピン政府公共事業道路省)
平成 22 年 (2010 年) フィリピン



タッフアン橋 (ベトナム政府)
平成 15 年 (2003 年) ベトナム



カリング橋 (フィリピン政府公共事業道路省)
平成 21 年 (2009 年) フィリピン

■フレアスタック



HP (130 m) Flare Stack (Sonatrach)
平成 21 年 (2009 年) アルジェリア



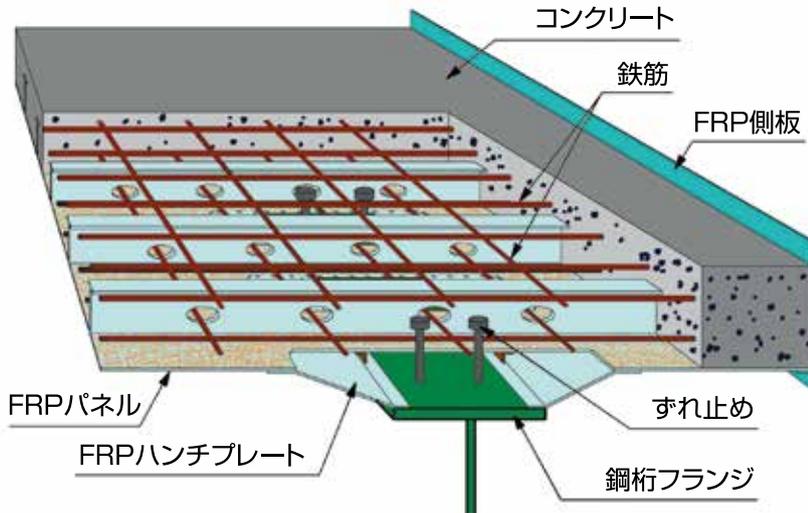
LP (70m) Flare Stack (Sonatrach)
平成 21 年 (2009 年) アルジェリア

FRP (Fiber Reinforced Plastic) とはガラス繊維や、炭素繊維で強化したプラスチックで軽くて強い、腐食・塩害に強いといった特徴があります。当社では FRP の特徴を生かした下記橋梁関連製品をご提供しています。

あなたのアイデアを下さい

FRP は、お客様のコスト削減と、利用者の利便に貢献します。

FRP 合成床版



FRP合成床版は、耐水性、耐食性に優れたFRP（ガラス繊維強化プラスチック）材を支保工兼用の永久型枠として用い、コンクリート硬化後はFRPも強度部材として作用する合成床版です。

さびない&軽い

FRP 検査路



検査路の軽量化、メンテナンスフリー化を実現しました。

支間 10m まで対応可

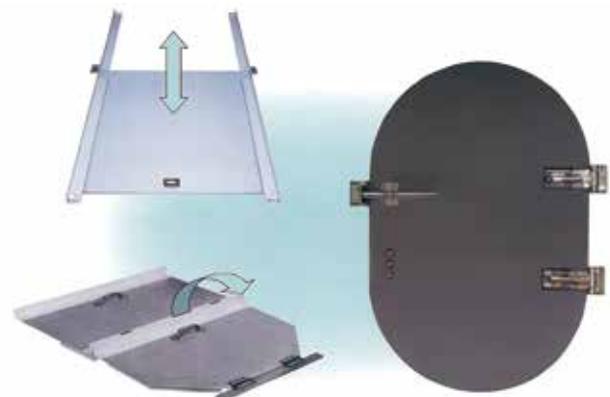
FRP 飛来塩分遮断板



後付設置も容易です

- 桁間への海塩粒子の侵入を防ぎ、橋梁の長寿命化に貢献します。
- 軽量なため、新設橋だけでなく、後付け設置も容易です。
- 安全かつ確実な近接目視点検・補修作業が可能な常設足場です。
- 桁間部を内面塗装仕様に変更することで、塗り替えが不要です。

FRP マンホール



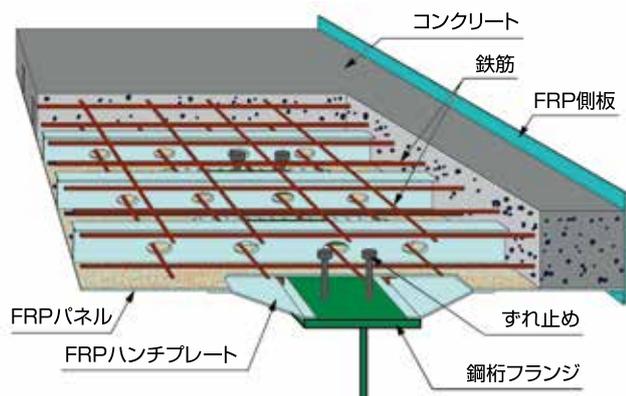
開口部を大きくできます

- 開閉の作業性と維持管理性の向上を実現しました。

あなたのアイデアを下さい

FRP合成床版は、耐水性、耐食性に優れたFRP（ガラス繊維強化プラスチック）材を支保工兼用の永久型枠として使い、コンクリート硬化後はFRPも強度部材として作用する合成床版です。

FRP合成床版は、国土交通省の「新技術情報・NETIS(No.CB-98002-A)」に紹介されています。



■ 活用例

床版の劣化



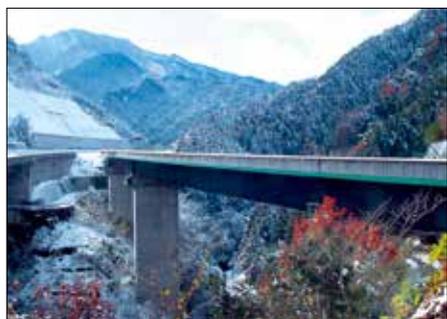
FRP 合成床版



■ 特徴

- さびない、塩害に強い、軽い
FRPの素材の自重は鋼材の約1/4
- 床版自重が軽い
一般的な鋼・コンクリート合成床版より単位体積重量が1割程度軽くなります。
- 高い耐久性
鉄筋コンクリート床版（RC床版）と比較して耐久性が高く、長支間床版に対応可能です。
- 現場工期の短縮
現場工期が鉄筋コンクリート床版（RC床版）の約1/2に短縮可能です。
- 現場作業の省力化
FRPパネルが軽く、設置作業が容易（特に一括架設や送り出し架設の場合有利）FRPがスペーサーとなるため、配筋が容易です。
- 維持管理（LCC）を低減し"コスト削減"
耐水性、耐食性に優れたFRP材使用により、塗り替え塗装は不要となります。

■ 施工例



高知自動車道松久保橋
発注者 JH 四国支社
施工会社：(株)酒井鉄工所
(道路橋初の採用)



関門トンネル
発注者 NEXCO 西日本
施工会社：大成建設(株)
(床版打ち替え海底部での塩害対策)



豊見城高架橋
発注者 沖縄総合事務局
施工会社：(株)鏡原組
(国の案件での初採用)



潮新町線橋梁 発注者 高知市
施工会社：(株)宮地鐵工所
(海上部の棧橋道路への適用)



兎尻橋 発注者 秋田県
施工会社：宮地建設・タナックスJV
(床版打ち替え床版自重の軽減化)

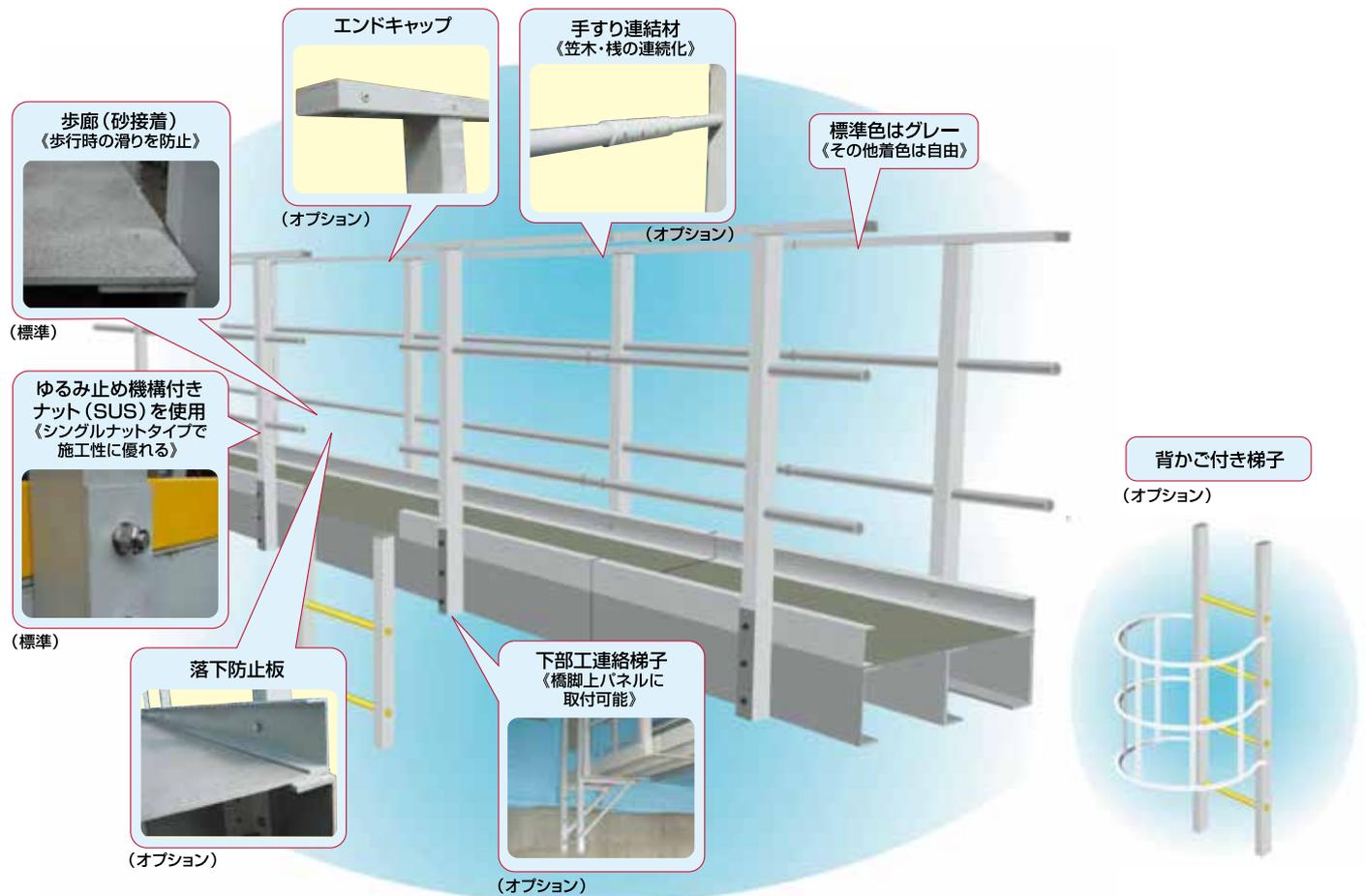


戸賀4号橋 発注者 秋田県
施工会社：宮地鐵工所・東北機械JV
(合理化トラス橋に適用)

検査路の軽量化、メンテナンスフリー化を実現しました。

実用新案：第 3128947 号
特許 5029971 号
特許 5029972 号

あなたのアイデアを下さい



特徴

- 軽量なため既設構造物への後付け施工に最適です。
FRP の素材の自重は鋼材の約 1/4
- 海岸部や工業地帯などの耐食性を求められる地域に最適です。
塩害に強く、さびません。(メンテナンスフリー)
- 材料そのものが軽いため、施工性に優れます。
重機の進入ができない山間部や斜面でも、人力で十分搬入可能です。
- 支間 10m まで対応できます。
載荷試験等を行い、強度は実証済です。

活用例

検査路の腐食



瀬底大橋 (沖縄)



FRP 検査路



鉾子大橋 (千葉県)



瀬戸中央橋上部工検査路 (長崎県)



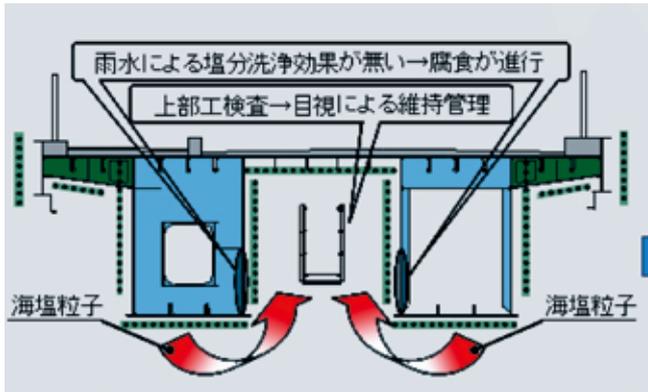
NEXCO 中日本 新東名 谷津川橋 (PC 橋)
外ケーブル定着検査路・梯子

鋼橋の腐食防止、長寿命化を図る事で維持管理コストの低減に貢献、点検・補修作業用足場としても使用出来ます。

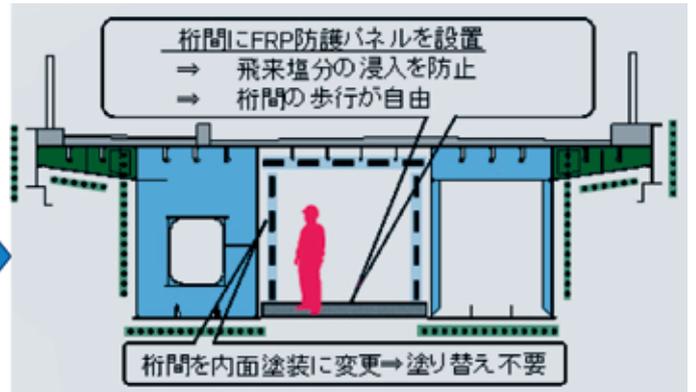
あなたのアイデアを下さい

桁間の腐食

FRP 飛来塩分遮断板



遮断板無し



遮断板有り

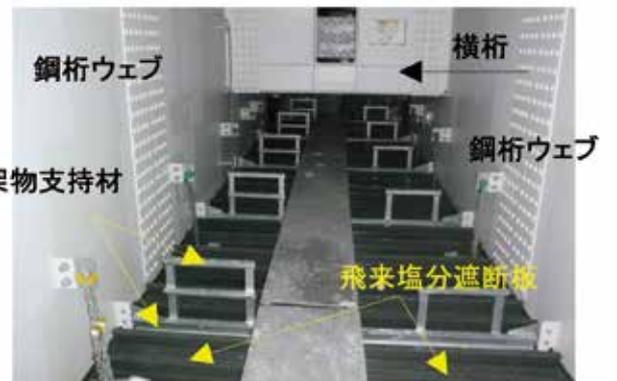
特徴

- 桁間への海塩粒子の侵入を防ぎ、橋梁の長寿命化に貢献します。
- 軽量なため、新設橋だけでなく、後付け設置も容易です。

- 安全かつ確実な近接目視点検・補修作業が可能な常設足場です。
- 桁間部を内面塗装仕様に変更することで、塗り替えが不要です。



辺野喜橋 (沖縄)



沖縄科学技術大学院大学2号橋

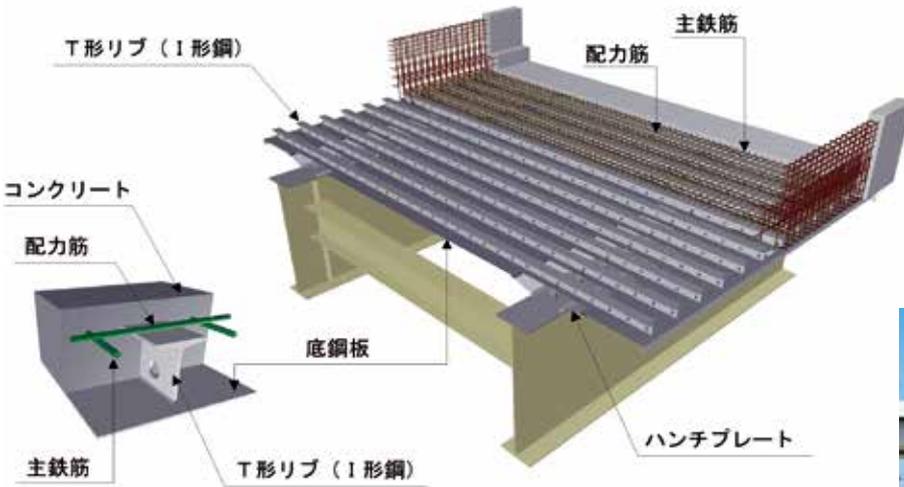


沖縄科学技術大学院大学2号橋

QSシリーズ（鋼・コンクリート合成床版、合成床版橋）

■ QSスラブ（国土交通省 新技術情報提供システム（NETIS 登録番号：KK-050107-A））

- R C床版と比較して耐久性および耐荷力が高く、長支間床版に対応
- コンクリート施工用の足場、型枠・支保工が不要（施工時安全性の向上、橋面下の交通規制期間の短縮）
- 現場工期をR C床版、P C床版の約1/2に短縮することが可能
- 上部構造の死荷重の低減が可能（P C床版、R C床版と比較して床版厚を薄くできます）



QS スラブの構造図



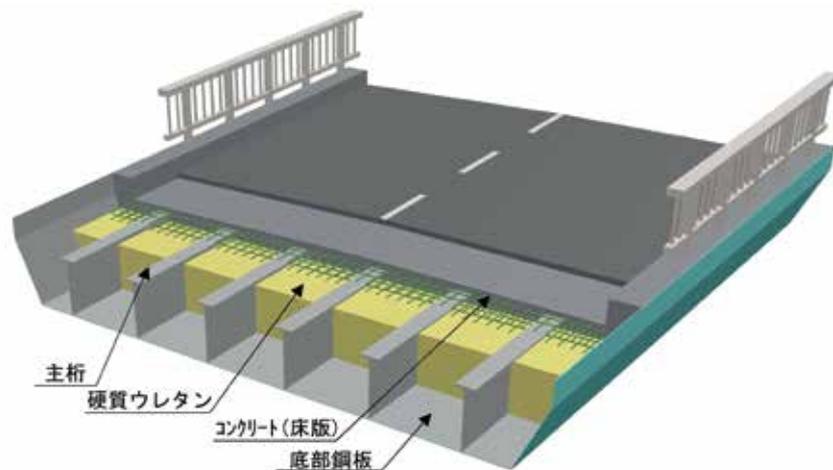
連続桁負曲げ輪荷重走行実験（大阪大学）



施工事例：大高跨線橋（日本道路公団）

■ QSブリッジ（国土交通省 新技術情報提供システム（NETIS 登録番号：HR-050007-A））

- 従来橋梁（鋼橋、P C橋）では対応困難な、非常に低い桁高を実現（支間比1/25～1/40）
- 構造は以下の2種類の構造タイプ
 - ① コンクリートを充填したコンクリート充実タイプ
 - ② 硬質ウレタンを埋込み型枠として部分的に充填したタイプ（自重の軽減による長支間化と経済性が向上）
- コンクリート施工用の足場、型枠・支保工が不要（施工時安全性の向上、架設と橋面下の交通規制期間を短縮）
- 現場工期を従来鋼桁の約30%短縮することが可能（構造主体が工場製作の鋼製型枠であり、急速施工が可能）
- 鋼桁外面に耐候性鋼材を適用することにより、塗り替え塗装が不要となり維持管理コストを低減



【構造概念図（硬質ウレタン充填タイプ）】

QS ブリッジの構造図



一括架設

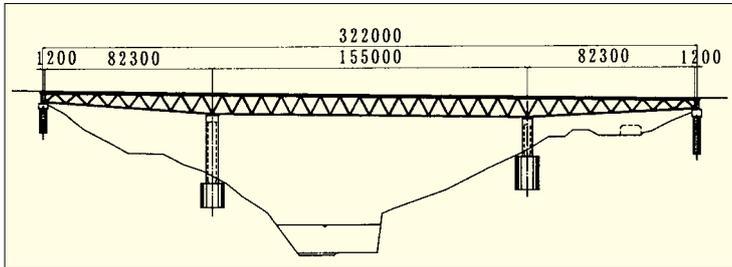


施工事例：堂前橋（滋賀県）

複合構造、新形式合成床版

複合トラス橋 椿原橋 / 日本道路公団中部支社

鋼トラスとPC床版を合成した「複合トラス橋」。従来のトラス橋に用いられてきた上横構や床組構造を省略して構造の合理化、コスト削減をめざしています。鋼トラスの架設は桁上のトラベラクレーンを用いた張出し架設。また床版の施工には移動型枠を使用しています。新しい構造のため、実橋の1/2モデルの供試体を用いて安全性の検証を行いました。



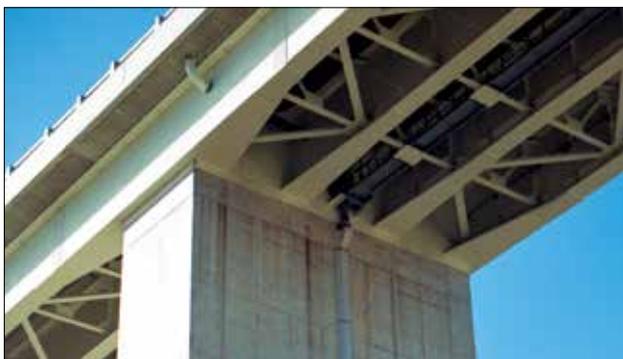
架設時全景



疲労強度確認試験

複合ラーメン鉄桁橋 浅見川橋 / 日本道路公団東北支社

鋼桁とPC橋脚を剛結する構造は、上部工と下部工の境界部分に支承がないので地震に強く経済的です。また、メンテナンスの面でも有利であり今後より多く採用されることが期待されます。剛結部の細部構造については種々提案されていますが、私どもは、埼玉大学・日本道路公団などとの共同研究成果を基に、この橋における接合法を提案しました。



鋼・コンクリート複合構



剛結部の強度確認試験

合成床版を横桁で支持する鋼2主鉄桁橋 須津川橋 / 中日本高速道路横浜支社

上段配置された横桁で支持された合成床版を有し、構造性、耐久性、拡幅施工性、経済性に優れた鋼橋です。合成床版のハンチを省略し、底鋼板を橋軸方向鉄筋とみなし下段鉄筋を省力すること等により床版構造の合理化・簡素化を行いました。



合成床版



移動載荷疲労試験 (施工技術総合研究所)



熊野大橋（婦恋幹線万座川橋梁）
（農林水産省）
平成 13 年（2001 年）群馬県

カンチレバー工法



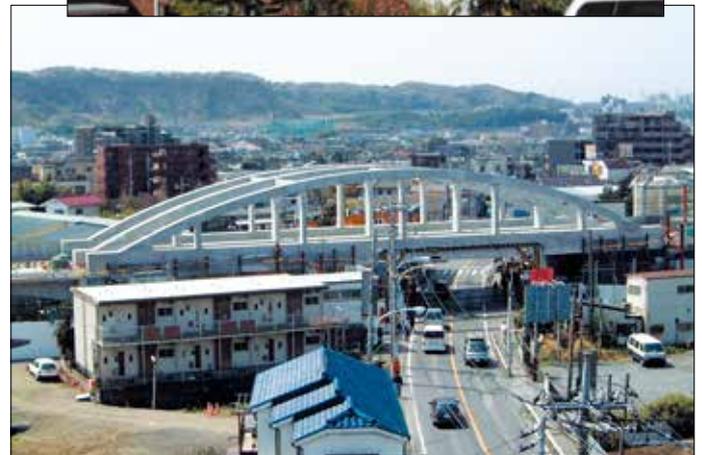
上川橋りょう架替（東日本旅客鉄道株）
平成 20 年（2008 年）福島県

活線横取り工法



大山ダム付替町道貯水池横断橋（水資源機構）
平成 16 年（2004 年）大分県

カンチレバー工法



矢野口高架橋（東日本旅客鉄道株）
平成 16 年（2004 年）東京都

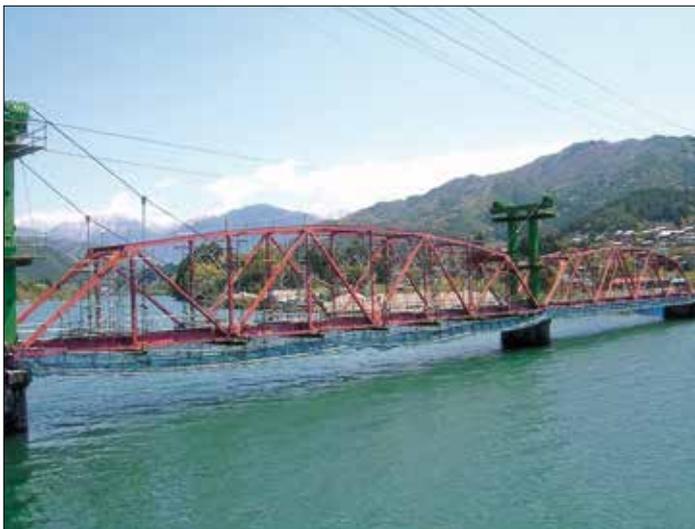
固定支保工併用
仮受け構台工法



旧勝瀬橋（神奈川県）平成 21 年（2009 年）神奈川県



ケーブルクレーン直吊り工法



旧阿寺橋（大桑村）平成 21 年（2009 年）長野県



ケーブルクレーン直吊り工法



赤坂橋（長野県）
平成 22 年（2010 年）長野県

架設桁吊込み併用
トラベラクレーン工法



堤川橋（東日本旅客鉄道株）
平成 21 年（2009 年）青森県

架設桁吊込み工法（PC 桁）
（無水式ワイヤーソー使用）



円柱橋脚隅角部補強工（国土交通省 関東地方整備局）



変位制限装置



PC ケーブルによる落橋防止装置



段差防止工



支承取替え工（ゴム支承）

施工前



施工後



荒川橋りょう 防風柵設置工（東日本旅客鉄道株）



裏面吸音版設置工（阪神高速道路株）

●名古屋第二地方合同庁舎（国土交通省）
平成 18 年（2006 年）愛知県 中間階免震工法



①庁舎全景



②無水式ワイヤーソーによるRC柱切断

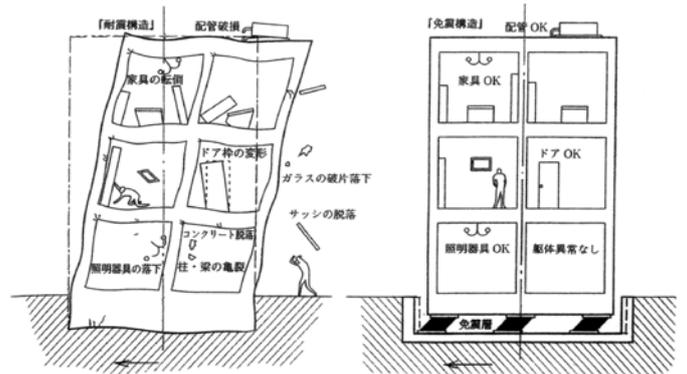


③既設 RC 柱切断部撤去



④免震装置設置完了

無水式ワイヤーソーイングシステムは従来の有水式と異なり水を一切使用せずに鉄筋・鉄骨コンクリート部材を切断する装置です。切断時に発生する粉塵はバキューム装置で吸い取り、汚水処理を必要とせず、環境に配慮した画期的なシステムです。



●経済産業省総合庁舎別館（国土交通省）
平成 20 年（2008 年）東京都 基礎下免震工法



①既存杭切断前（二次マットスラブ完了）



②既存杭部分切断撤去完了並びに仮受ジャッキセット



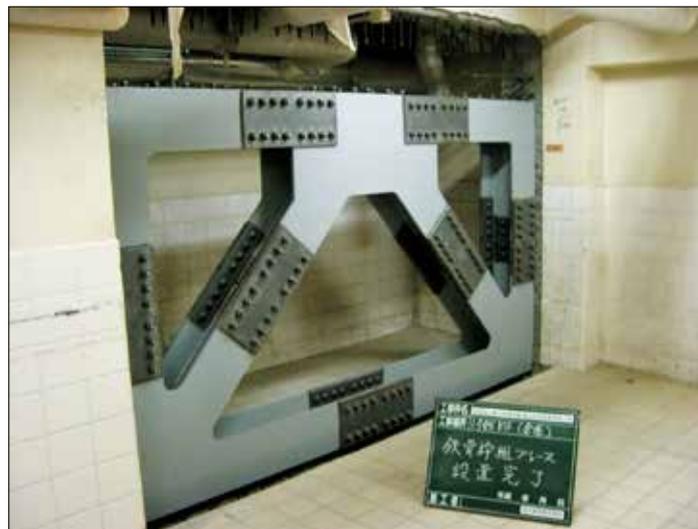
③既存杭切断撤去完了（仮受ジャッキ受替え完了）



④免震装置設置完了



香川栄養大学駒込キャンパス耐震補強（香川栄養大学）
平成 19 年（2007 年）東京都 外部鉄骨補強フレーム設置



内部鉄骨補強フレーム設置



岩波不動産ビル耐震補強（岩波不動産）
平成 21 年（2009 年）東京都 支柱鋼板巻き補強



内部鉄骨補強フレーム並びにダンパー設置



渋谷東急百貨店耐震補強（東急百貨店）
平成 22 年（2010 年）東京都 室内補強鋼板設置



室内開口部補強鋼板設置



福岡スポーツドーム (福岡ダイエーリアルエステート株)
平成 5 年 (1993 年) 福岡県



東京国際フォーラム (東京都)
平成 7 年 (1995 年) 東京都



ナゴヤドーム (株ナゴヤドーム)
平成 9 年 (1997 年) 愛知県



大館樹海ドーム (秋田県)
平成 9 年 (1997 年) 秋田県



札幌ドーム (札幌市)
平成 13 年 (2001 年) 北海道



名古屋科学館プラネタリウム (名古屋市)
平成 23 年 (2011 年) 愛知県



鈴鹿サーキット (株モビリティランド)
平成 21 年 (2009 年) 三重県



スタンド屋根鉄骨ユニット建方
(Mトラスを使用した多目的自走構台設備)
* Mトラスは弊社が開発した折りたたみ式軽量ボックストラス (□600 * 600) です。



富津火力発電所（東京電力株）
昭和 59 年（1984 年）千葉県



品川火力発電所（東京電力株）
平成 12 年（2000 年）東京都



横浜火力発電所（東京電力株）
平成 7 年（1995 年）神奈川県



タービン棟鉄骨建方（多機能式ステージ工法）



西名古屋高層煙突解体（中部電力株）
平成 22 年（2010 年）愛知県 サイドタワークレーン工法



磯子火力発電所高層煙突解体（電源開発株）平成 16 年（2004 年）神奈川県
ペアーロックジャッキを用い DARUMAOTOSI 工法

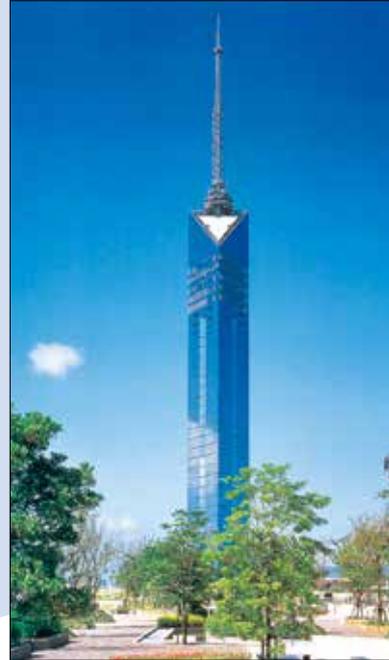




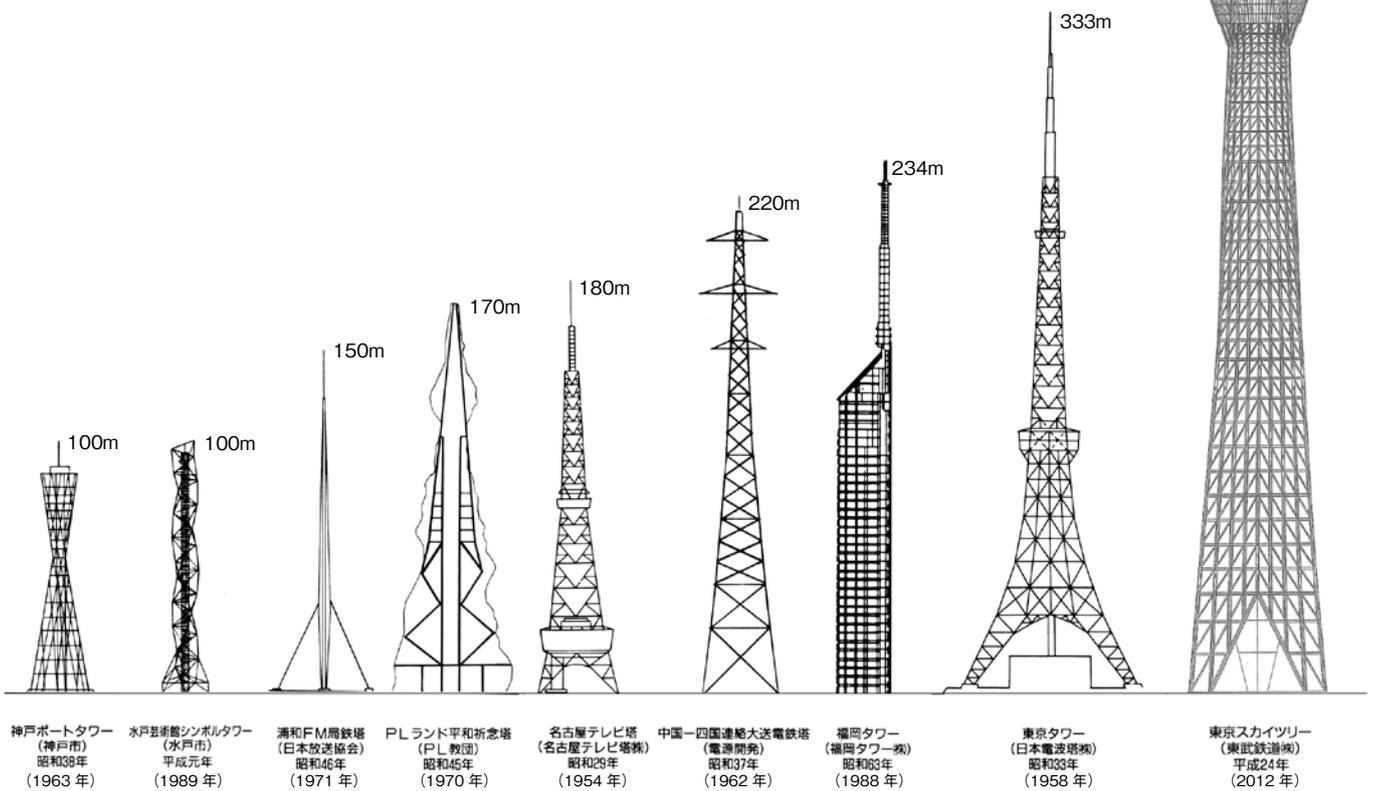
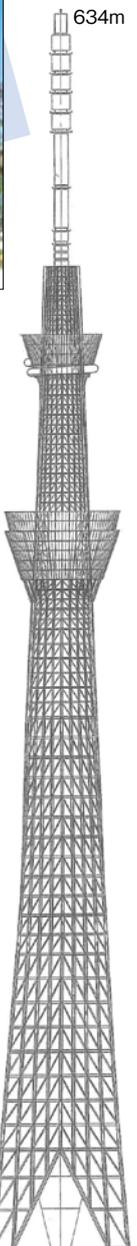
水戸芸術館シンボルタワー(水戸市)
平成元年(1989年)茨城県



神戸ポートタワー(社団法人神戸港振興協会)昭和38年(1963年)兵庫県



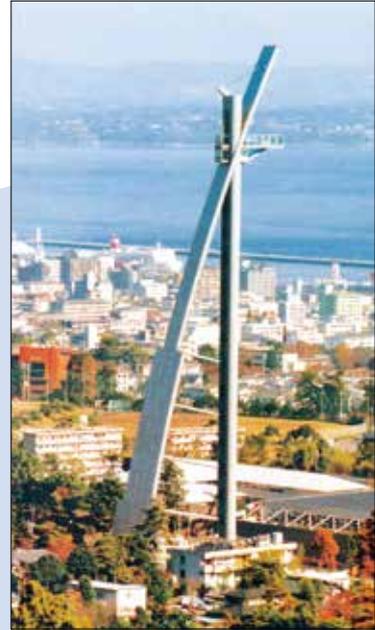
福岡タワー(福岡タワー株式会社)昭和63年(1988年)福岡県





エレクター工法による解体
(3方向支線式鉄塔)

大年寺山テレビ鉄塔解体 (日本放送協会・(株)東日本放送・東北放送(株)) 平成 14 年 (2002 年) 宮城県



グローバルタワー (大分県)
平成 5 年 (1993 年) 大分県



NTT ドコモ大阪第二ビル鉄塔 (NTT ドコモ)
平成 16 年 (2004 年) 大阪府



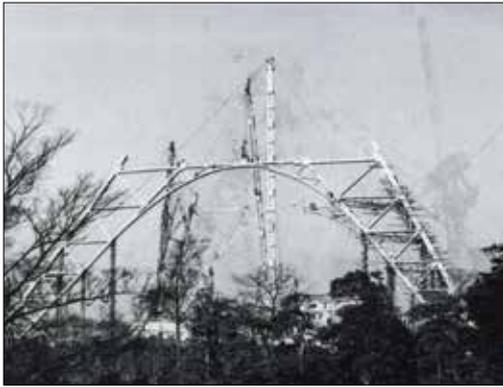
NTT ドコモ埼玉ビル鉄塔 (NTT ドコモ)
平成 12 年 (2000 年) 埼玉県



三菱電機試験タワー (三菱電機(株)) 平成 19 年 (2007 年) 愛知県



NHK 東京ラジオ放送所第 1. 第 2 送信鉄塔 (日本放送協会)
昭和 56 年 (1981 年) 埼玉県



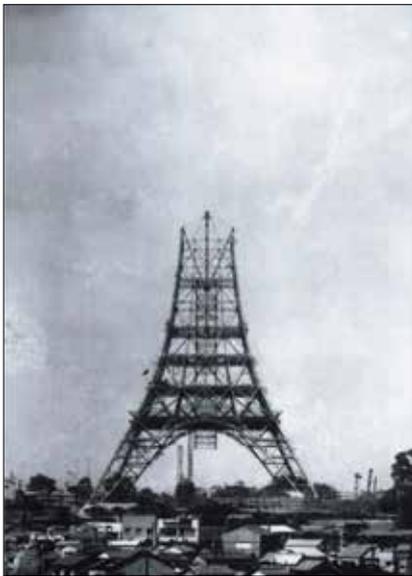
①着工 昭和 32 年 8 月 (1957 年)
GL + 40m 付近建方



② GL + 54m 付近建方



③ GL + 88m 付近建方



④ GL + 120m 付近建方



⑤ GL + 170m 付近建方



⑥ GL + 223m 付近建方



⑧完成 昭和 33 年 (1958 年)
発注者：日本電波塔(株)



⑦ GL + 333m 塔頂部建方



① GL + 100m 付近建方 上空より



② GL + 210m 付近建方



③ GL + 375m 付近建方



④ GL + 530m 付近建方



ゲイン塔リフトアップ



⑤ GL + 634m 付近建方完了



⑥完成 平成 24年 (2012年)
発注者：東武鉄道株

千葉工場

明石海峡大橋、多々羅大橋、東京湾アクアライン橋梁部、鶴見つばさ橋といった日本を代表する長大橋を産み出した当社千葉工場は、臨海橋梁工場として日本最大規模（176,680㎡）を有します。新鋭設備を投入し最高度の品質確保と安全操業の維持を確立し、平成9年8月22日、ISO9001の認証を取得しています。



千葉工場全景



部材組立（伊良部大橋）沖縄県



パネル組立（印旛沼渡河橋）千葉県



仮組立（竜の口橋りょう）（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構



地組立（東京ゲートブリッジ）国土交通省 関東地方整備局



東京タワー



東京ゲートブリッジ



宮地エンジニアリング 株式会社

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町9番19号

本社代表 TEL 03 (3639) 2111 FAX 03 (3639) 2279

橋梁営業本部 TEL 03 (3639) 2261 FAX 03 (3639) 2975

建設営業本部 TEL 03 (5652) 6656 FAX 03 (5652) 6651

千葉工場 TEL 0436 (43) 8111 FAX 0436 (43) 4433

ホームページアドレス <http://www.miyaji-eng.co.jp>